



# うわじま 市議会だより

平成26年

(2014)

第 **37** 号

11月1日



今年もおいしくできました!! 宇和島のみかん

## 9月定例会の日程

(9月)

- 3日 本会議 (開会、理事者提案説明)
- 10日 本会議 (一般質問)
- 11日 本会議 (一般質問、議案質疑、委員会付託)
- 18日 委員会 (厚生委員会、教育環境委員会)
- 19日 委員会 (総務委員会、産業建設委員会)
- 26日 本会議 (委員長報告・質疑・討論・表決、閉会)

## 新宇和島市議会構成決まる 議長に兵頭司博議員が就任 副議長に石崎大樹議員

### もくじ

- 就任あいさつ・定例会の概要・請願陳情・人事の同意 ..... 2
- 常任委員会委員・議会運営委員会委員・広域等団体議員一覧表 ..... 3
- 一般質問 ..... 4～12

# 議長に兵頭司博議員が就任

## 副議長に石崎大樹議員



議長 兵頭 司博



副議長 石崎 大樹

市民の皆様には、平素より議会に対しまして、ご指導並びにご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。私たちは、去る9月定例会におきまして、議員各位のご推挙により、議長、副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄とともにご協力ではございますが、円滑な議会運営に努め、その使命達成と、より開かれた

議会となるよう最善の努力を尽くす決意でございます。

さて、宇和島市を取り巻く情勢は大変厳しいものとなっております。世界的な経済不況の影響による第一次産業の低迷は、大幅な減収を招くだけではなく、地域全体の疲弊、衰退に一層拍車をかけており、地域経済の活性化が急務となっております。

このような中、財政の健全化に向けて、従来の慣例にとらわれることなく、より一層の創意工夫と努力を積み重ねるとともに、皆様のご意見を市政に反映させることはもとより、自らも政策提言に努め、持続的に充実したまちづくりに寄与できるよう全力を尽くしてまいります。皆さま方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

# 定例会の概要

平成26年9月宇和島市議会定例会は、9月3日に招集され、9月26日までの23日間の会期により開催されました。

## 請願陳情

本定例会にて、陳情3件が提出され、委員会において審査が行われました。

### 【今回提出分】

◆陳情第7号  
市道用地の寄付に関する陳情書  
(産業建設委員会) 採択

◆陳情第8号  
伊方原子力発電所についての安全協定と避難計画に関する陳情  
(総務委員会) 継続審査

◆陳情第9号  
総合評価落札方式の採用に係る陳情  
(総務委員会) 継続審査

## 人事の同意

9月定例会において、市長から6件の人事案件が提案され、次の方が選任されました。

●宇和島市監査委員  
佐々木吉則  
(長堀3丁目3番12号)

●宇和島市固定資産評価審査委員  
酒井 教司  
(野川甲1丁目68番65)

江口 朋宏  
(津島町岩松甲723番地1)

清水 公一  
(天神4番12号)

●宇和島市教育委員会委員  
廣瀬 孝子  
(津島町岩松丁20番地12)

●人権擁護委員  
堀田 幸男  
(別当1丁目4番8号)



### 第46回宇和島市議会定例会議決結果一覧表

議長 兵頭 司博

副議長 石崎 大樹

#### 常任委員会委員一覧表

(H26.9月議会 H26.9.26~)

◎…委員長 ○…副委員長

総務委員会 (8名)	◎福島 朗伯	○福本 義和	岡原 文彰
	武田 元介	梶山 義将	松本 孔
	土居 秀徳		
厚生委員会 (6名)	◎安岡 義一	○小清水千明	石崎 大樹
	岩城 泰基	我妻 正三	浅田 良治
教育環境委員会 (6名)	◎清家 康生	○上田 富久	中平 政志
	浅野 修一	正木 健三	坂尾 眞
産業建設委員会 (6名)	◎赤松 孝寛	○泉 雄二	三曳 重郎
	大窪美代子	赤松 与一	木下善二郎

#### 議会運営委員会委員一覧表

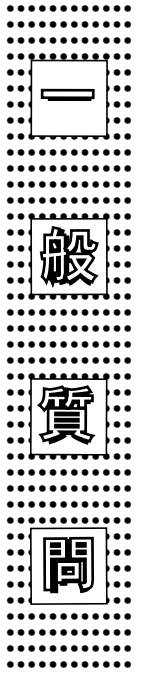
◎…委員長 ○…副委員長

議会運営委員会 (10名)	◎赤松 与一	○土居 秀徳	赤松 孝寛
	安岡 義一	岩城 泰基	福島 朗伯
	我妻 正三	清家 康生	福本 義和
	泉 雄二		

#### 広域等団体議員一覧表

広域事務組合 (8名)	梶山 義将	我妻 正三	上田 富久
	兵頭 司博	福本 義和	小清水千明
	土居 秀徳	泉 雄二	
南予水道企業団 (5名)	赤松 孝寛	福島 朗伯	清家 康生
	上田 富久	兵頭 司博	
津島水道企業団 (5名)	三曳 重郎	石崎 大樹	兵頭 司博
	福本 義和	泉 雄二	
監査委員会 (1名)	小清水千明		

議案第60号	宇和島市立公民館使用条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第61号	ふるさとわじま応援基金条例の一部を改正する条例	
議案第62号	宇和島市保育所条例の一部を改正する条例	
議案第63号	宇和島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	
議案第64号	宇和島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	
議案第65号	宇和島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	
議案第66号	宇和島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
議案第67号	平成26年度宇和島市一般会計補正予算(第2号)	
議案第68号	平成26年度宇和島市介護保険特別会計補正予算(第1号)	
議案第69号	平成26年度宇和島市財産区管理会計補正予算(第1号)	
議案第70号	公有水面埋立てに関する意見について	
議案第71号	新たに生じた土地の確認について	
議案第72号	字の区域変更について	
認定第1号	平成25年度宇和島市一般会計及び特別会計決算の認定について	
認定第2号	平成25年度宇和島市公営企業会計決算の認定について	即日同意
議案第73号	宇和島市監査委員の選任につき同意を求めることについて	
議案第74号	宇和島市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	
議案第75号	宇和島市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	
議案第76号	宇和島市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	
議案第77号	宇和島市教育委員会の任命につき同意を求めることについて	
諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	
推薦第1号	宇和島市農業委員会委員の推薦について	
選挙第1号	宇和島市議会議長の選挙(議長:兵頭 司博)	即日当選
	宇和島市議会副議長の選挙(副議長:石崎 大樹)	
選挙第2号	常任委員会委員の選任について	指名推選
	議会運営委員会委員の選任について	
選挙第3号	南予水道企業団議会議員の補欠選挙	即日当選
選挙第4号	津島水道企業団議会議員の補欠選挙	
議案第78号	宇和島市監査委員の選任につき同意を求めることについて	即日同意
	平成25年度宇和島市公営企業会計決算審査特別委員会設置について	即日承認
	平成25年度宇和島市公営企業会計決算審査特別委員会委員の選任について	指名推選
	平成25年度宇和島市一般会計及び特別会計決算審査特別委員会設置について	即日承認
	平成25年度宇和島市一般会計及び特別会計決算審査特別委員会委員の選任について	指名推選



自由民主党議員会

赤松 与一

平成の大合併後10年を経過して

【質問】 「平成の大合併」から10年間、市長は何を重点に考え運営して来られたか。

【答 弁：市長】

新市の一体性と財政の健全化を常に考え、1次産業を復活し安心して食べていけるようなまち、産業構造をつくりたいと考えてきました。

【質問】

財政の弾力性を示す経常収支比率が、23年24年は新規採用者も抑制している中で上がっている状態だが、なぜか。

【答 弁：総務部長】

平成23年度は、固定資産税の不均一課税を解消した影響等による地方税の減少

質問

と退職者増による人件費や市立宇和島病院改築に係る出資債の元金償還開始による公債費増加により、また平成24年度は、制度改正に伴う障害者の就労支援やヘルパー派遣等のサービス利用者拡大による扶助費の増加と地方税や普通交付税の減少等によるものです。

【質問】

平成17年から26年の10年間で正規職員は435人減、非正規職員は131人増で合計304人減となっているが、今後、職員の増減にどのように対応していくのか。

【答 弁：市長】

市の事業の一つである保育園、幼稚園は、基本的には第二セクターか、民間にやっていたかどうかという考えのもと、それに移行するための措置として正規採用を控えています。新しい組織をどうすればいいか、幼稚園、保育園にかかわっている方たちの身分確定と保障も

含め具体的に考えていく必要があると認識しています。

【質問】

支所で使う資材は、支所管内の業者を使つて頂きたいと思うが、市長の考えは。

【答 弁：総務部長】

財政課で扱う一定金額以上の見積もり競争、入札を行う案件は、市としての公平性、競争性の確保の観点から、市内全域の業者を対象に発注をし、事務用品など10万円以下のもので、見積もり競争扱いとなる130万円以下の工事、修繕、50万円以下の業務委託などは、各支所管内の業者を中心に発注、調達をしています。

【質問】

地域づくり交付金は、地域の活力を見いだして欲しいとの思いの予算化だと考えるが、どのように地域の活力を向上させ、どのような事を地域に望むのか。

【答 弁：市長】

それぞれの地域にいる職員を仲間に入れ、市全体と地域の発展を一緒になって考えてほしい。交付金制度を活用し、自立、共生、協

働のまちという宇和島市の大きな目標を具現化するために積極的に考えていただきたいと思ひます。

【質問】

合併後職員が大幅に減つたが、支所のイベント等で、本庁からどのような形で応援をするのか。

【答 弁：副市長】

支所だけで対応できないイベントは、各支所が総務課に連絡し、総務課が各課に協力依頼をしています。

【質問】

小中学校の統廃合をどう考え、現在どのような計画があるのか。

【答 弁：教育長】

平成22年1月に、宇和島市立小・中学校適正規模、適正配置等に関する基本方針を設定し、それをもとに、小学校は6校、2分校を統合、宇和海中学校と城南中学校については、平成27年4月の統合に向けて統合準備協議会を設立し協議を進めています。現在、何年度にどの学校を統合するといった計画は定めていませんが、子供たちの教育環境

の充実を念頭に教育の質を確保する考えで、引き続き統廃合について検討を進めていきたいと思ひます。

【質問】

合併後、保育士は非正規職員のみ採用を行なつてきたため、非正規職員数は48%で約半数程となっています。採用試験内容と倍率をお聞きします。

【答 弁：保健福祉部長】

昨年度採用実績は、臨時職員採用試験申込者15人に対し採用14人、嘱託職員採用試験受験者35人に対し合格者35人となっています。試験方法は、臨時職員は履歴書、面接試験、嘱託職員は作文と面接試験により可否の判断をしています。また、臨時職員は、公募による随時受付で採用試験を受験して、採用後、勤務状況により嘱託職員採用試験を受験していただいています。

【質問】

本市で保育士は、主に女性働く場所であり、働く場所の確保と子育てのため重要な部署です。合併後10年間非正規職員の採用が

続いているが嘱託職員の高  
上げで雇用問題が解決した  
わけではない。合併後10年  
間の非正規職員をどうする  
のか。今後保育士採用を正  
規職員として採用するのか。

【答 弁…市長】

幼稚園、保育園について  
は既に半数が民間事業者に  
運営をされています。最終  
的には全ての幼稚園、保育  
園を、民間に委託し幼児教  
育ができればいいと思い、  
その方向で進めています。  
特に来年4月から新しい子  
ども・子育て法案も実現さ  
れ、市としてどうしていく  
か、この時期に決めていか  
なければいけない問題だと  
認識しており、できるだけ  
早く結論と方向性を具体的  
に示したいと考えています。

### その他の質問事項

◆宇和島伊達400年祭に  
ついて



無会派

岡原 文彰

### 危機管理と防災対策 について

【質問】

平成13年4月に施行され  
た土砂災害防止法により、  
愛媛県が市長の意見を聞い  
た上で土砂災害警戒区域を  
指定し、その中でも建物  
が破壊され、住民に大きな被  
害が生じるおそれがある区  
域として、土砂災害特別警  
戒区域を指定することになっ  
ておりますが、危機管理課  
長、それぞれ区域数はどれ  
くらいあるのでしょうか。

【答 弁…危機管理課長】

土砂災害警戒区域につ  
きましては534ヶ所、土砂  
災害特別警戒区域につ  
きましては477ヶ所が指定さ  
れております。

【質問】

指定された区域の工事は  
誰が行うのでしょうか。建  
設部長、お願いします。

【答 弁…建設部長】

工事につきましては、地

元の要望を受け、愛媛県が  
実施しております。

【質問】

指定後における近々の整  
備状況について、建設部長、  
お答え願います。

【答 弁…建設部長】

平成23年度から25年度ま  
での3年間に愛媛県が実施  
した砂防事業箇所は14ヶ所、  
急傾斜事業箇所は25ヶ所  
であります。今年度に愛媛県  
が宇和島市管内で実施予定  
の砂防事業は11ヶ所、急傾  
斜事業の予定箇所は17ヶ所  
となっております。また、  
愛媛県の補助を受けて実施  
しております崖崩れ防災対  
策工事につきましては、23  
年度から25年度で11ヶ所、  
今年度4ヶ所を予定してお  
ります。

【質問】

宇和島市における南海ト  
ラフ巨大地震及び台風、洪  
水、土砂崩れなどの大規模  
自然災害や、武力攻撃など  
の緊急事態に対応するため  
の災害情報伝達システムに  
つきまして、危機管理課長、  
説明願います。

【答 弁…危機管理課長】

Jアラート、全国瞬時警  
報システムにより消防庁か  
ら自動的に受信できる体制  
が整備されております。ま  
た、住民への自動的な周知  
の手段としましては、屋外  
放送設備、防災ラジオ、緊  
急速報メール、安心安全情  
報メールなど、多様な手段  
を整備いたしております。

【質問】

南海トラフ巨大地震にお  
ける広域防災拠点として愛  
媛県に選定された丸山公園、  
道の駅みまを、災害時に  
おける電源喪失等のバック  
アップの拠点として、また、  
宇和島市の司令塔的な機能  
を有する拠点として整備す  
るお考えはありませんか。  
市長、お願いします。

【答 弁…市長】

大災害時発生の際の拠点  
は、まず、本庁を一番に使  
いたいということでありま  
す。ただ、ここが万一機能  
を発揮できなくなった、停  
電とか電力不足、万一大津  
波が来て周りに甚大な被害  
が起これば本庁にも来られ  
なくなるといことが想定

される時には、コンピュー  
ターのバックアップ施設を  
三間に全部配置するという  
計画をして、着々と進めて  
おります。地理的にも、大  
津波が来ると、宇和島道路  
の機能を使うのが一番間違  
いではないのかということ  
で、三間を考えている  
ところでもあります。ただ、  
これはまだ最終的に決定し  
ておりませんが、近々そう  
いう手順を踏みながらバ  
ックアップ機能も含めて対  
応を考えていきたいと思っ  
ております。

### 産業未来創造室の これからについて

【質問】

今年の4月における組織  
改編、人事異動においては、  
産業未来創造室というもの  
が新たな形となり、4名の  
正職員が配置されること  
になりました。活動開始から  
6ヶ月目を迎えるわけだ  
が、これまで活動した感想、  
問題点、希望などについて、  
産業未来創造室長、お聞か  
せください。

【答 弁：産業経済部長】

これまでの活動としましては、延べ40件ほど、関東や関西の関係企業、バイヤーを訪問し、営業活動を展開しております。その営業も市単独ではなく、愛媛県東京事務所、大阪事務所、県内に本店を置きます地方銀行、第二地方銀行の東京、

関西の支店から積極的な協力を頂きまして、効率的な営業活動が展開できていると考えております。現実には、一度や二度の訪問ではなかなかよい回答は頂けません。引き続き、先方との信頼関係の構築に向けて努

力したいと考えております。【質 問】 愛媛県東京事務所、大阪事務所に職員を派遣することで、営業ノウハウを獲得したり、都会において情報を獲得することが、産業未来創造室の更なる飛躍につながると思うのですが、こ

うした流れ、バックアップ体制を構築するお考えは市長、ございますか。【答 弁：市長】 産業未来創造室は、職員が自由に国内、必要があれば海外にも営業に出ているという体制をつくらうということですから、

ました。もし、東京や大阪に常駐させたほうがいいという盛り上がりが出てきますと、当然考えなければいけないと思っております。もう少し産業未来創造室の動き、成果というものを見極めながら対応を考えていきたいと思っております。

自由民主党議員会

中平 政志

魚類養殖の現状と今後の取り組みについて

【質 問】

当市における海面漁業、養殖業の全国での地位と、今後、魚類養殖の不振が続いた場合の当市に及ぼす影響をどのようにお考えか。

【答 弁：産業経済部長】

平成24年度の農林水産統計では、水揚げ量5万429トン、生産額370億円で、県全体の44%を占めています。内訳は、海面漁業の水揚げ量1万1,139トン、生産額16億4,900万円、養殖漁業の水揚げ

量3万9,290トン、生産額354億円で、宇和島市の漁業生産額の96%を養殖業が占めています。市町村別では、海面漁業は県下第2位、養殖漁業は県下第1位、全国第2位です。魚種毎の生産量は、全国で、ブリ類は13%で第1位、マダイは29%で第1位、真珠は34%で第1位です。

不振の影響は、漁業者のみならず流通業者を始め餌飼料や資材の関係業者等、裾野の広がりがあり、極めて大きいと認識しています。

養殖漁業の廃業や水揚げ量の減少は関連業者の雇用の喪失にもつながり、合併後の人口減少の大きな原因の一つと考えています。

【質 問】

当市としてタイを初めとした養殖魚の新鮮さ、うまさ、安全性をどうアピールしていくのか。

【答 弁：産業経済部長】

養殖魚は天然魚と比べて時期や量を柔軟に、かつ高鮮度な魚を出荷できることが大きなメリットです。1990年代以降、大手メーカーの固形飼料になってからは、うまさという意味においても改善が進んでおり、トレーサビリティの導入等により、品質や安全性も向上したと考えています。今後、養殖業者の採算性確保のためには、生産から消費までの一貫した契約養殖も有効であり、その枠組みづくりも検討します。

【質 問】

来年行われる入部400年祭には県内外からもたくさんの人出が予想される。宇和海の養殖魚を使った企画など、ぜひ取り組みを要望するが、どう考えるか。

【答 弁：産業経済部長】

秋を中心に食に関するイベントも開催される予定と聞いており、養殖魚は当然その中の素材として重要な位置づけにあることは言うまでもありません。

【質 問】

魚の需要は、人口の減少、少子化などの影響で国内が伸び悩み、現在は海外へ活路を求める動きがある。その中で設立された団体が全国養殖魚輸出振興協議会であり、全国かん水養殖協会

である。今後の販路拡大を目指す当市として、このような民間団体と意見交換などをした経緯はあるか。

【答 弁：産業経済部長】

御指摘の団体との直接的な意見交換は、まだ実施していません。愛媛県の取り組みに歩調を合わせていきたいと考えています。

【質 問】

これからは特に攻めの姿勢で、これら協議会と連携して輸出に取り組んでいただきたいと考えるが。

【答 弁：市長】

今までアメリカ中心に行われた輸出は、中国と東南アジアに移っていくと予想されます。その中で、ぜひとも輸出をルート化したいと思っております。私として

は、どこ取り組むべきか、もっと戦略を明確にして、やっていきたいと思っておりますが、職員にも、業界団体等の意見交換も積極的にやっていくように、指示をしたいと思っております。

【質問】

6月10日より発生した、赤潮被害について、現状をどう把握されているか。

【答 弁】産業経済部長】

マダイ、トラフグ、シマ

日本共産党

坂尾 眞

安倍政権の施策について

【質問】

安倍政権で実施が予定されている消費税10%の増税が12月初めに閣議で決まるのではないかと言われています。そして、原発再稼働、TPP交渉が新たな局面に入り、高齢者の新たな医療費の負担増、集団的自衛権の行使の関連法制定が進められていきます。日本共産

アジ、マサバ、カンパチ、ブリ、ヒラマサの7魚種と真珠貝への被害が報告され、愛媛県の取りまとめた被害金額は6,343万円です。

【質問】

25年度から赤潮の影響を受けやすい青物養殖の経営安定を図るため、養殖ブリ類等赤潮被害特別支援事業によって、養殖共済掛金の支援を実施していただいた。大変タイムリーで即効性の

ある事業だが、この事業は2カ年の特別支援で、本年度末をもって終了する。27年度以降における当事業の継続について伺う。

【答 弁】産業経済部長】

この事業の趣旨は、未曾有の赤潮被害に遭われた漁業者に対する緊急かつ特別な支援ですが、今後については、来年度の予算編成等の中で、並行して十分検討したいと考えています。

【質問】

この事業の予算措置を、市長にぜひとも政治判断を求めますが、いかがか。

【答 弁】市 長】

本来、使わなければ一番よかつたのかもしれませんが、今年度また被害が出て、逆に、この事業の有効性を再認識していただいたところを漁業関係者からよく聞き取りをしながら、来

その他の質問事項

年度の予算編成をどうすべきか考えていきたいと思えます。

◆介護保険給付と高齢者の社会貢献について

◆中学校の統廃合について

◆環境問題について

◆地域力の必要性について



党は、国民多数の意思を無視した政治に安倍政権の暴走と表現しています。安倍政権の重大な施策について考えをお聞ぎします。まず閣議決定による集団的自衛権の容認の問題についてどうお考えですか。

【答 弁】市 長】

集団的自衛権と言いがながら、国の説明では、個別的自衛権の範囲で解釈できるのではないかと強く感じざるを得ません。議論をして結論を出す前に、もっと国民にきちんと言明をしていただきたいと思います。今までの個別的自衛権から裁

量権が大幅に増えることを危惧しています。

【質問】

原発再稼働についてどうお考えですか。

【答 弁】市 長】

3. 11の大地震により原発神話が崩れ去り、絶対安全というものはないと認めざるを得ない状況になった中で、再稼働すべきかどうかは大変大きな問題であり、慎重でなければいけないと思います。できることならドイツ政権のように、もう何年という期限を区切って、原発からはしばらく離れるという政策をとるべきでは

ないかと思えます。原発の再稼働、一部はやむを得ないと思えますが、再稼働するならば責任の所在、安全の質に対する説明を国民に丁寧に説明して欲しいと思います。

【質問】

50キロ圏内の住民の有志の会の方から陳情が出ています。陳情趣旨は、全ての30キロ圏内の自治体との安全協定の義務化、避難計画作成は国と四国電力が責任を持ち、住民の納得を得るべきということですが、この主張をどうお考えですか。

【答 弁】市 長】

説明の仕方、四国電力、国、県の我々末端の自治体に対する接し方というところであるいろいろな考え方はあると思いますが、宇和島市も一部30キロ圏内に入るところがあり、協定を議論するところに入れたらいいなということを当初思っています。ただ我々の地域まで入ると、電力も県も労力を入ると、大変要するというところで、もっと狭い範囲での協定ということとどうもまっているということになります。

【質問】

脱原発と反原発の違いは、どうお考えですか。

【答 弁：市 長】

脱原発は、安全性を確保しながら、一定期限での一定限度の再稼働は、今の日本には必要だが、未来永劫やることには疑問あるというところで、原発発射、今せうかくとまっているのだから、このまま止めてしまうという趣旨かなと思います。

【質 問】

安倍政権の骨太方針2014では、危険な提案がされていると思います。人口急減・超高齢化の克服のためというお題目が幾度も出てきます。消費税増税と法

人税の減税、高齢者の福祉切り捨て、負担増、TPP、雇用のルールの破壊と同時に地方制度の広域化、新たな改編が叫ばれています。

内閣府が4月から6月期の国内総生産の改定値を発表しました。年率換算で7.1%減です。雇業者報酬は、消費税の引き上げや諸物価の値上がりがあり、実質マイナス1.8%下がっています。宇和島市の経済状況から見ると、この消費税の10%というのは非常に大きな影響が出ると思いますがどうお考えですか。

【答 弁：市 長】

10%になって宇和島市はどうなるかわからないというところが正直なところで、ただ、この4月から3%値上がった中で国全体の統計というのは、7%を超えようという実質的なマイナスになってきたというところで、影響は大変多く、難しいところになっていると思います。

【質 問】

地方制度の広域化、新たな改編は道州制の再燃と思えますがどうお考えですか。

【答 弁：市 長】

国、県、市町村の3階建ての方式を2階建てにするべきだと思えますが、国、県の効率化の中でどこを分担し合うかをしっかりと議論をして、明確にした上で踏み込まなければ、階数が増えるだけになりかねないと大変危惧しています。

【質 問】

辺野古での新基地建設が強行されようとしています。沖縄戦の悲惨さと米軍による戦後の占領の歴史を顧みると、このような仕打ちには許されないと考えます

がどうお考えですか。

【答 弁：市 長】

よく実情を知らないというのが正直なところですが、普天間は街の真ん中にあり大変危険だということなので、安全性を格段に向上させるため辺野古に移すことは、一定限度の理論性はあるかなと思いますが、もっと説明をして理解を得なければいけないと思います。

### その他の質問事項

◆子ども・子育て支援法について

◆同和行政について

### 護憲市民の会

浅野 修一

### 400年祭事業のありかたについて

【質 問】

宇和島伊達400年祭として行われる事業が少しずつ明らかになってきていますが、合併10周年という思いは、今回の400年祭事業にどのように反映をして

いるのか。

【答 弁：市 長】

まだ主な事業の仕上げやくみ上げをやっている段階であります。合併の10周年記念ということについては深く職員とも委員会でも検討は行っていないので、これからやっていきたいと考えております。

【質 問】

3月議会の質問の中でも、いやし博について旧3町地域に比べて多くの予算が旧

宇和島市域に投じられたのではないかということを目指しました。今回の400

年祭も全く同じような展開になっているのではないかと危惧しています。

旧3町、吉田、三間、津島地域ではどのような事業を、また、どの程度の予算を現状で考えているのか。

旧3町におきましても事業を計画し、展開しようと準備を進めているところで

【答 弁：総務部長】

旧3町におきましても事業を計画し、展開しようと準備を進めているところで

あります。まず、公募の方法で旧3町からイベント、新規事業などを募集しておりますが、事業の大小、新規にかかわらず、既存のイベントの拡大なども含めて現在検討しているところでございます。

それぞれの地域の団体等から自主的な事業展開ができるように、現在、自主企画事業を全市民的に募集しているところがございます。市民参画という観点から市内の各団体から

【質 問】

400年祭のイベント関係事業に1億2,000万が予定をされております。



旧三町であるイベントでは、プライベートとして津島の岩松開通記念に250万が予定をされているようですが、旧3町であるイベントは津島だけです。三間、吉田については一切ないのですが、こういった現状について、市長はどのようにお考えか。

【答 弁：市長】  
いろいろな場面で、公募、募集をしているのですが、旧3町からの応募がなかなか無いというのが現実です。

今、最終的な自主企画事業というのがやっておりますが、市民の方からの提案というのには余りないということですので。

私としても、支所のほう

公明党

我妻 正三

大浦東ポンプ場の緊急時における作動不能について

【質問】

四国地方に接近した台風

から地域の歴史・文化等、この際やってみたらというような提案してほしいというところで、ある程度詰めておりますけれども、それでも数は少ないので、ぜひ議員の方々にも自分たちがやってみたいことを提案していただけたらと思います。

議会で、保護者や地域の方々の意見を取り入れ、できる限り要望に沿っていきたいと述べられました。具体的にごのような方策でこれから保護者や地域の方々の意見を聴取するつもりか。

【答 弁：教育部長】  
先日のプロポーザルの提案におきましては、基本設計の段階から地域住民、保護者、生徒等とのワークショップを開催しまして、設計に反映させるという提案がございました。選定委員会では、その点も評価した上で契約を行っております。

【答 弁：建設部長】  
管理は都市整備課で行っています。緊急時の職員招集マニュアルは、課で独自に作成し、必要な職員を招集することにしており、危機管理課と連携し、対応で

津島中・戸島小 今後の取組について

【質問】

津島中学校、戸島小学校の建設工事にかかわる設計業務について、市長は6月

【答 弁：教育部長】  
今後、他の小・中学校の特別支援教室や通級教室等にも順次エアコンの設置は考えているのか。

【答 弁：教育部長】  
津島中学校の整備計画としては、直近に改築しました城東中学校と同程度の設

【答 弁：建設部長】  
管理会社には大小合わせて14カ所のポンプ場の運転保守管理業務を委託しており、それぞれの実情に合った点検等の取り決めをして

その他の質問事項

- ◆土砂災害対策について
- ◆入札のあり方について
- ◆教育委員会のあり方について

【質問】  
管理会社の定期点検の体制と点検について伺います。

【質問】  
大浦東ポンプ場が作動しなかった原因をどう考えているのか伺います。

【答 弁：建設部長】  
管理会社には大小合わせて14カ所のポンプ場の運転保守管理業務を委託しており、それぞれの実情に合った点検等の取り決めをして

【答 弁：建設部長】  
大浦東ポンプ場のポンプは、水位が上がると自動に

起動し、排水を行う仕組みとなつています。運転停止原因は、ポンプ内部のインペラに鉄の長い棒が突き刺さつて絡まつていたことが修理の際に判明しました。

【質 問】

災害時、ポンプ場のごみや流木の撤去はどのように行つていたのか伺います。

【答 弁：建設部長】

漂流物対策としてポンプピット上流部とポンプ周りにスクリーンを設置し、二段構えの構造となつています。平常時には、週に2回以上、ポンプピット上流のスクリーン清掃を行い、大雨警戒時には同様の清掃を適宜行つています。しかしながら、11号台風時のような増水時には、上流スクリーンを越える水位となることから、ポンプ周りのスクリーンのみで異物の侵入

を防ぎ、水位が下がった後、ごみなどを除去しています。

【質 問】

大浦東ポンプ場は現在どうなつて居るのか、今後作動不能に陥らない対策を考へているのか伺います。

【答 弁：建設部長】

元どおり復旧をしていきます。今後の対策ですが、異物がポンプピットに流入しないように、上流部のスクリーンが洪水時の水位までカバーできるような構造とするための工事の発注を準備しています。また、委託している管理会社においても、大雨時の人員、連絡手段などの多重化を行うとともに、都市整備課職員による事前の現場巡回を追加するなど、体制の強化を図つていくこととしています。

【質 問】

スクリーンの工事の発注

はいつごろでしょうか。

【答 弁：建設部長】

まもなく発注します。

【質 問】

建設中の大浦ポンプ場整備の進捗状況を伺います。

【答 弁：建設部長】

新しい大浦ポンプ場は、現在、ポンプピットの土木工事が終わり、流入升の施工が進んでいます。今後ポンプ本体やポンプ室建築等の発注を行い、年度内完成を目指しています。

### 教育行政について

【質 問】

文部科学省は、現代の急速な情報化の進展に伴い、児童・生徒の情報活用能力を育成することが重要課題として、ICT、情報通信技術教育を推進しています。今後の財政的な問題、導入

計画はどのようになっていくのか伺います。

【答 弁：教育部長】

今年度は、市内全小学校30校にタブレットパソコン619台、プロジェクター型電子黒板30台、電子黒板用ノートパソコン30台、実物投影機30台の整備作業を開始しています。ICT機器は毎年進歩しており、更新の頻度や耐久年数から考えると、次に購入する時期は5、6年先と考えています。機能がある程度制限すれば、今回と同規模の予算で3、4人程度に1台を目標に整備をした

【質 問】

と考へています。教員のICTを活用する能力や指導力を高めることが必要不可欠です。教員向けの研修会開催やマニュアルづくりはどのようになつ

ているのか伺います。

【答 弁：教育部長】

先進地から講師を招き、タブレットパソコンの利用の取り組みについて講義を受け、タブレット端末の活用方法や取り組むための手順等の確認を行っています。来年度には具体的な活用方法について、実践的な研修を行う予定です。すぐれた技術を持つ教職員もいますので、ネットワークを広げ、お互いの技能を向上させるような取り組みも可能であると考へています。これらの機会を設定し、学力向上とタイアップした現場での有効活用を目指しています。

### その他の質問事項

◆水痘・高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種について

中で7番目の高さでございます。

在宅関係の施設については、まだ運営協議会等々でいろいろな御意見をいただいておりますが、在宅で介

公明党

松本 孔

### 地域包括ケアシステムの構築について

【質 問】

1号被保険者の保険料について他の市町と比べどう

なのか、また、今後の介護サービスのあり方、在宅介護を支える介護サービスへの取り組みについてどのようになつて居るのかお聞き

【答 弁：保健福祉部長】

1号被保険者の介護保険料につきましては、基準額、年額で6万3,300円、月額5,275円でありまして、愛媛県20市町の

護ができるような体制を国の方針として誘導するといふふうになっております。

宇和島市の場合は、定期巡回の対応型の介護看護といったものがございせん。在宅で介護を続ける限りは、こういった今のサービス等必要かと考えております。

【質 問】

施設サービス、高齢者の住まいについて、施設を利用したいが順番待ちが1000人・2000人待ちで落胆の声をよく聞きます。

特別養護老人ホームなどの施設サービスについて、必要度の高い人から利用できているのでしょうか。

また、一人が複数の箇所に入所の希望をされていると思いますが、その待機者の実数を把握されているのかお聞きします。

【答 弁】保健福祉部長】

特別養護老人ホームなどは施設側の入所基準があります。これは、入所判定委員会が愛媛県の入所指針に基づいて随時入所者を決定しておりますので必要度の高い人から入所されている

といふふうになっております。

複数施設の申し込み希望については、今年1月の愛媛県の調査において、宇和島市にあります特養等を調査したときに241名の待機者がいるとなっております。

介護老人保健施設は市内に4つありますが、待機者が95人、介護療養型の医療施設、病院等がありますが4施設で待機者は1人という状況です。

【質 問】

高齢者の住まいについて、年金だけで家賃を払いながらつつましく暮らしておられる高齢所帯は、消費税引き上げの影響なども大きく、年々暮らしにくくなっております。

低所得の高齢者の住宅支援について、家賃補助などの検討は行っているのか、あわせて地域の空き家を改修した安価な共同住宅の整備を進めるべきではないかと思っておりますが、お聞きします。

【答 弁】保健福祉部長】

現在、低所得者の高齢者の住まい支援についての家賃補助、これに該当する補

助制度はありません。

今後、空き家対策等で高齢者の共同住宅等の建設とか家賃補助制度、そういった内容等につきまして、超高齢化社会の進展において、そういったものがまた必要になってくることは十分予想されております。

【質 問】

認知症カフェなど認知症と家族に対する支援、認知症サポーターやそれを養成するキャラバンメイトの取り組み、徘徊SOSネットワークなど市民ネットワークづくりの取り組みについてお聞きします。

【答 弁】保健福祉部長】

認知症のカフェでございますが、現在、相談等も数件ありまして、前向きに進んでいるといふふうに御報告させていただきます。

認知症のサポーターの養成講座、これでございますが、8月現在で市内に7、433人のサポーターが養成されておりまして、また、サポーターの講座の講師となるキャラバンメイト、1

40人誕生しております。

今後は、小・中学校の教育現場にもどんどん入って普及を図りたいと考えております。

徘徊SOSネットワークにつきましては、373の事業所が協力事業所として登録していただいております。また、緊急時の対応としましては、警察署、消防署などと連携できる体制を既に構築して、信頼関係を構築して深くかかわりを持っているといふような現状でございます。

【質 問】

在宅医療介護連携について、在宅介護を支えるためには、医療・介護の連携が必要不可欠です。

医師会等との関係団体との連携、それをした在宅医

自由民主党議員会

武田 元介

予算査定の見える化を

【質 問】

まず、行政評価というの

療介護にしっかりと取り組んでいかなければならないと思っておりますが、現状についてお聞きします。

【答 弁】保健福祉部長】

現在、認知症を初め在宅で療養されている方々を支えるため、宇和島医師会、宇和島保健所等と連携して、在宅医療介護の連携の取り組みについて協議をしているところでございます。

医師会等の勉強会にも積極的に参加して、市の役割等について研究をしている段階でございます。

その他の質問事項

◆教育問題について

◆イヌ・ネコ殺処分ゼロを目指す

◆離島医療について

価といふものが宇和島市にあるのかお聞きします。

【答 弁】総務部長】

行政評価につきましては、本年度より、行政評価の1手法であります事務事業評価を企画情報課において開始したところであります。

【質問】

この行政評価というのは、終わった後の事務事業評価で、失敗をしても責任をとらせるシステムはありません。

過去に行った事業で、効率が悪いや失敗だとか、お金出す必要はないのではないかと評価のものについて、翌年や、翌々年の予算組みの中で評価は行われているはずですよ。

事務事業評価、行政評価というのは、していただくことは結構ですが、将来につながるように、今までの予算組で行った評価とは違う何かというのを求めています。

ただければと思います。予算を使った後に行政評価をして何になるか、極端に言えば無駄だと評価をされても、税金は返ってこないわけですから、そのあたりをもっと重く考えていただくことが重要ではないかと思えます。

行政評価をやりますというのとは簡単ですが、宇和島市の場合にはどうするものか、この予算に生かしていくのか、どういう体制づくりをぜひ

お願いをいたします。

次に、事業の優先度を知っているのは総務が各部署であるのかをお聞きします。

【答 弁：総務部長】

多岐にわたる行政課題を実現するためには、各部署において必要な政策の緊急性・必要性などの観点から優先度をつけまして予算を要求する、計上するような流れとなっております。

したがって、事業の優先度は、各部署が所管する事業ということで、優先度を知っているのは各事業を所管するところのこととあります。

【質問】

優先順位を本当に判断しなければならぬのは、財政であり総務であるということに私は思います。

実際にお金のない状態を見せ、そしていろんな要望の中で、優先順位をつけ、この事業を採択したのだということを見せていくことが、正しさと迄は言いませんが政策決定の正しさを担保するものだと思います。

自治会や一般の市民から

様々な要望がある、その中で何を優先するかという決定の過程を見せていくことで市民の合意や納得を得る、税金を使う側とすれば説明責任を果たさなければならぬ、そういう時期に宇和島も来ているのではないかと思います。

今はネットに上げていけば簡単に情報公開はできます。予算編成の情報は、慎重には扱わなければなりません。市民からの要望、様々な

政策プランがある中で、何を選択するかというのは政治そのものでありますから、公開とそして説明責任というのを果たさなければならぬということを提案しておきます。

宇和島市でマラソン大会を

【質問】

中村知事が宇和海地区の県道を6月に走られて、とてもいい景色だからマラソンでもやったらどうかという提案をされました。

この提案を機に第1回大会のスタートを切れればと思います。検討がどれほど進んでいるか伺います。

【答 弁：教育部長】

御提案を受けまして、蔭刈地区のコース設定のため早速現地の方を確認しております。陸上関係者の意見を聞くなど取り組みを行っておりますが、現地は迂回路のない生活道路でのコース設定ということがまずネックになります。

選手は安全面を考えると、交通規制は避けて通れないのではないかと、一番大事なことです。また、地元住民の理解と協力を得ることがポイントになるのではないかと、いふふうに考えております。

【質問】

宇和海地区の風光明媚な風景を利用して行い、多数のランナーや応援の人がくる、宿泊も食事もあるイベントですので、経済効果も見込めます。前向きに御検討をいただきたいと思えます。見解を求めます。

【答 弁：市長】

中村知事はアイデアマンであり、あまりお金をかけず人を集めようという工夫を日夜されており、私も見習わなければいけないところが多々あります。

ただ、一方で、イベントをやるといふときには、行政がやるとしたら必ず予算がついて回ります。そうすると、やはり民間の方々に主導してほしいという思いがあります。

今現在は、なかなか市民の盛り上がりができるのだからかとの悩みを、私としては持っているレベルです。ご理解願います。

逆に言うと、市民からの盛り上がりというのがあれば行政も乗りやすいということ、ぜひそうなるように頑張っていたきたいと思います。

その他の質問事項

- ◆教育環境の充実について
- ◆積極政策で医療費等の削減を

◆世界で一つだけの花を利用して（トキワバイカツツジ）